

# 第2次郡上市総合計画(改訂)

## 基本構想・後期基本計画 ダイジェスト版



総合計画は、長期的な展望に立って将来像を描き、その実現に向けて総合的に計画的なまちづくりのための指針を示すものです。

郡上市住民自治基本条例第21条に「市長は、総合的に計画的な市政運営を図るため、議会の議決を経て基本構想を定めるとともに、その実現を図るため基本計画を策定するものとします。」と規定しています。

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成されます。

### 基本構想(10年間:H28~R7) ※令和3年度改訂

基本理念
将来像
観光立市郡上
基本目標
目標人口
地域整備構想
SDGs
小さな拠点とネットワーク

#### 基本計画

(5年間:前期 H28~R2・後期 R3~R7)

重点プロジェクト

実施計画

(5年間:前期 H28~R2

後期 R3~R7)

分野別基本計画

### ● まちづくりの基本理念

## みんなで考え、みんなで作る郡上

### ～ ずっと郡上 もっと郡上 ～

いつまでも住み続けられる地域を目指し、市民のみなさん、市議会、市長等がそれぞれの役割を担って協働によるまちづくりを進めるとともに、みなさんの「郡上」に対する思い入れや誇りを大切にし、郡上の価値を今後も“ずっと”守り続け、その価値を“もっと”伸ばしていきます。

### ● 郡上市の将来像

みんなが住みたいと思い、まちに活力があることで人やモノが更に集まり賑わう郡上となること



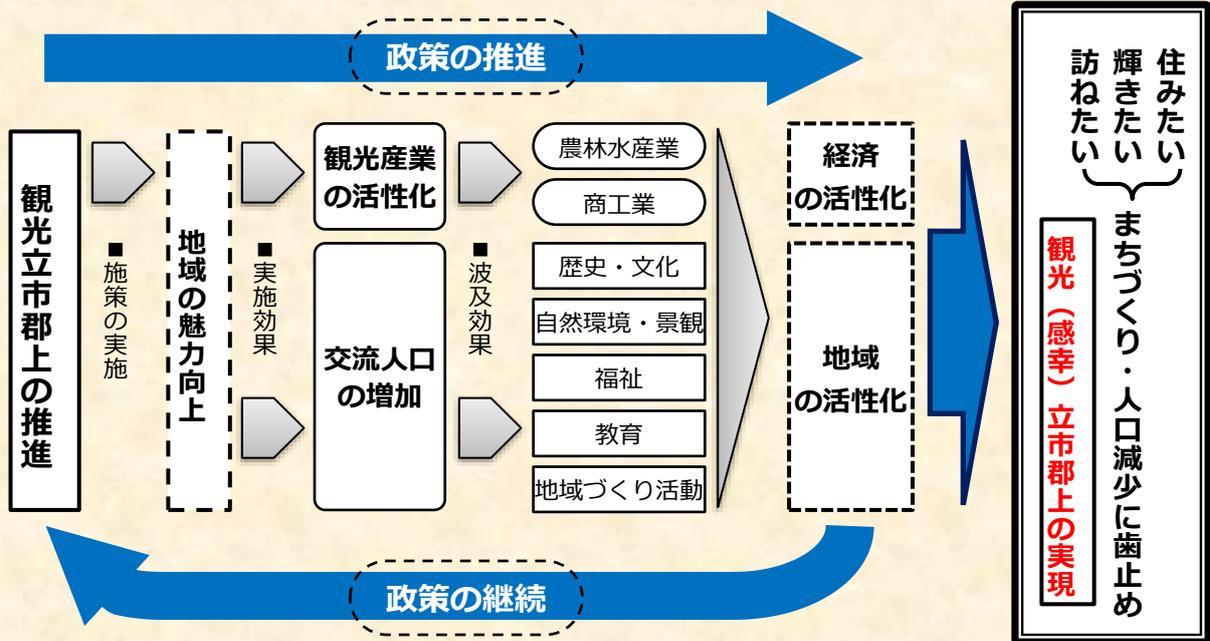
郡上に住む市民のみなさんが、住みたい、住み続けたいと思える郡上となること

市民のみなさんが主人公のまちづくりを進め、暮らしや産業など、活力あふれる郡上となること

## 「観光立市郡上」の実現

少子高齢化が進み、人口減少が続く中であっても、魅力あふれる「まち」として持続可能な郡上をつくっていくため、「第2次郡上市総合計画」や「郡上市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に盛り込んだ取り組みの実効性を高め、強力に押し進めていくための政策の旗印として、平成29年度に「観光立市郡上」を掲げました。

この「観光立市郡上」とは、市民の方も、また、市民でない方にとっても、郡上が居心地の良い場所であり、第2次総合計画の将来像にも掲げた「住みたいまち郡上」、「訪ねたいまち郡上」と思えるとともに、幸せを感じられる郡上を創造することによって、「輝きたいまち郡上」を実現しようとするものです。また、この「観光立市郡上」は「感幸立市郡上」を目指すものでもあります。



## 目標人口

目標人口の設定に当たっては、「郡上市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（改訂版）」の「将来人口の展望」をもとに令和7年の目標人口を設定しました。

人口減少が避けられない中、少しでも減少を抑制していくことが大切

平成27年国勢調査  
42,090人

将来人口の展望値

積極的な人口減少対策により、人口予測を押し上げていきます

国立社会保障・人口問題研究所推計値  
※平成27年国勢調査結果をもとに将来人口を推計したものです。

郡上市の目標人口  
**38,000人**  
(令和7年)

37,691人  
(令和7年)



## ● 持続可能な開発目標 SDGs

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際社会共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール（目標）と169のターゲットから構成され、開発途上国のみならず、先進国を含めたすべての国において「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す、広範で統合的な取り組みです。



### 経済・社会・環境のバランスのとれたSDGsの推進

SDGsでは、経済・社会・環境の3分野の統合的な達成が求められています。例えば、経済を活性化させることだけに注力しすぎると環境の悪化につながり、また、逆に環境保護を徹底しすぎると地域経済の悪化を招き、ひいては税収不足から社会保障の低下につながっていくなど、この3分野の関連性を考えながらバランスよく取り組みを進めることが重要です。

#### 観光地域づくりの推進による観光客の増加をSDGsの視点で考える

「観光客が増加する」ということは関連する産業が活性化する反面、ゴミやプラスチック利用の増加や食品ロスのほか、自家用車やバス、公共交通等の利用が増えることで石油の利用が増えるなど、負荷が発生します。このため、受入れ側としてはできる限りゴミや食品ロスを減らしていくことや、自家用車よりもCO<sub>2</sub>の発生抑制において効率の良い公共交通機関の利用を促していくほか、再生可能エネルギーの導入を促進するなど、環境に優しい自治体として取り組んでいく必要があります。

#### 【観光客の増加により派生する効果及び負荷】

派生する効果	派生する負荷	対策
○域内消費の増 ○求人増加 	○ゴミの増 ○廃プラスチック増 ○食品ロス ○化石燃料使用量増 ○担い手確保 ○オーバーツーリズム  	目標1-方針4 ・受入体制整備 目標1-方針5 ・雇用対策 目標2-方針1 ・交通体系の整備 目標2-方針2 ・廃棄物の削減、4Rの推進 ・再生可能エネルギー活用 ・高効率設備導入 目標2-方針4 ・公共交通の利用促進

## ● 小さな拠点とネットワーク

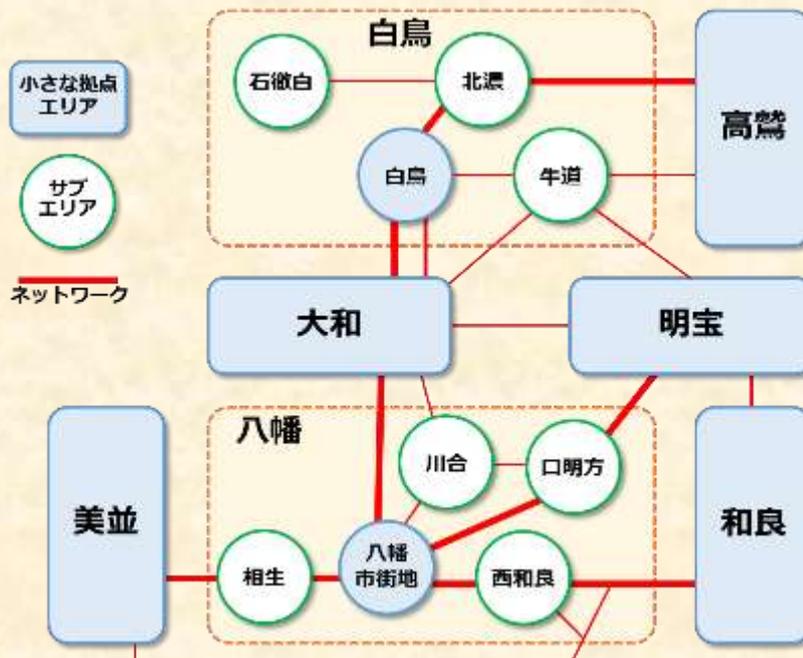
将来にわたって安心して住み続けられるよう、小学校区など複数の集落が集まる基礎的な生活圏（集落生活圏）の中で、分散している買い物や福祉、医療など様々なサービス機能を一定の範囲に集約し利便性を高めるとともに、移動手段の確保や集落間の助け合い・連携など、交通や人、情報等のネットワークでつないでいく「小さな拠点」を形成していく必要があります。そして、これらの地域の実情に応じてつくられた「小さな拠点」同士が、複合的、重層的な「ネットワーク」を形成することで、互いに機能を補いあい、地域での暮らしを総合的に支えていくことが「小さな拠点とネットワーク」の考え方です。



※小さな拠点のイメージ 内閣府

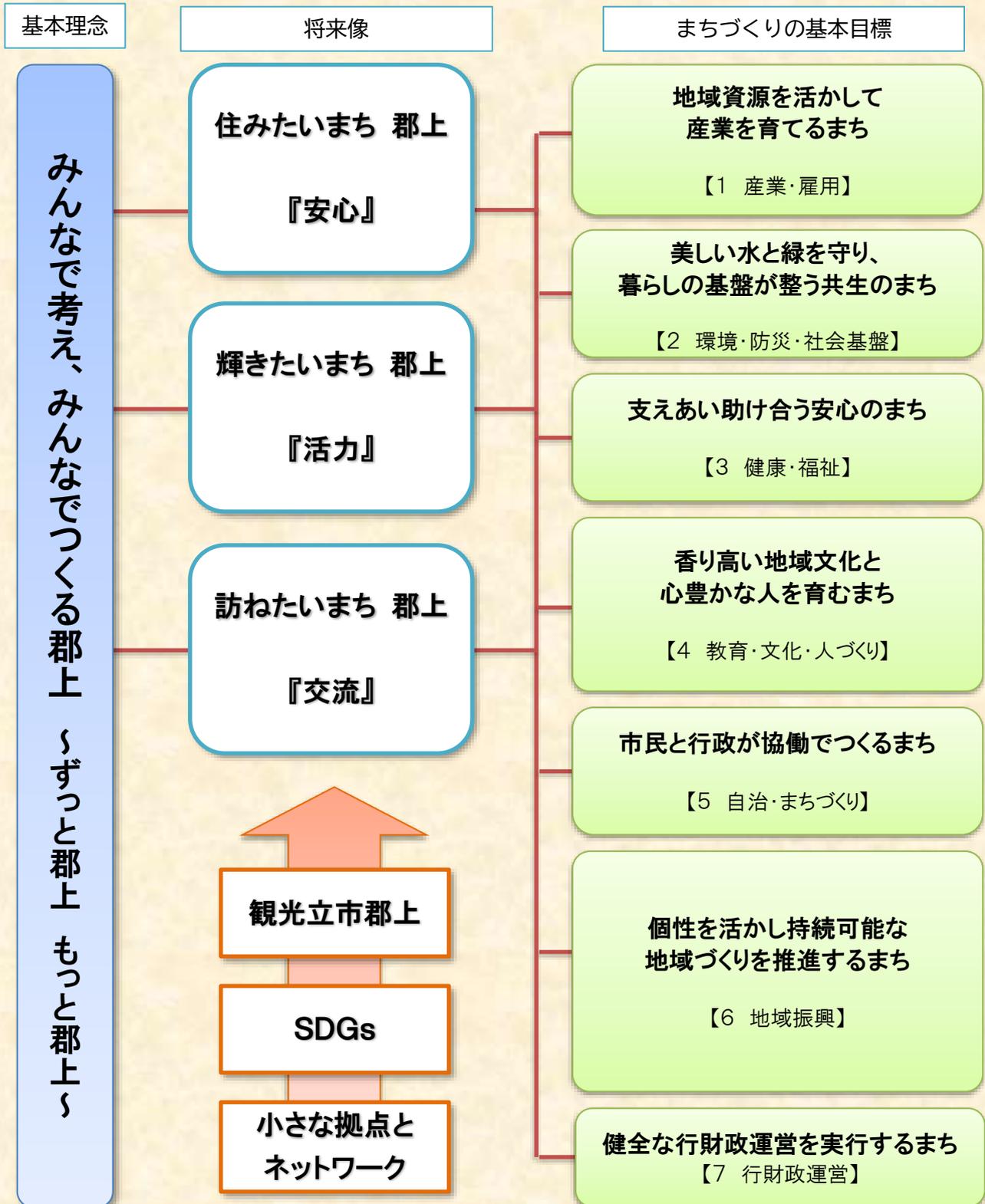
### 郡上市における小さな拠点のエリア

市が考える小さな拠点のエリアは、基本的には、自治会等の活動を補完できる旧町村単位とします。ただし、八幡地域、白鳥地域については、小学校区を基本とした比較的小規模な単位を、生活や地域コミュニティの形成に最低限必要な一定の機能を有しているサブエリアとして位置付けました。



## 基本構想の体系

第2次総合計画では、「基本理念」のもと、3つの「将来像」と7つの「まちづくりの基本目標」を次のような体系に位置付けます。



## 分野別方針

- ①豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を育てます
- ②豊富な森林の保全と活用を図ります
- ③ひと・もの・かね・情報の集まる商工業を育てます
- ④地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を図ります
- ⑤雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を目指します

### 重点 プロジェクト

- ①自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します
- ②循環型社会の実現を図ります
- ③暮らしの中の安全・安心を守ります
- ④効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります

- ①結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援を充実します
- ②心身ともに健やかな暮らしの実現を目指します
- ③生涯にわたり生きがいをもち安心して住み続けられるまちを目指します
- ④住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します

- ①確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます
- ②市民が地域文化に触れる機会を広げます
- ③スポーツに参画できる環境づくりを進めます
- ④生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます
- ⑤郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します

- ①市民主体のまちづくりを支援します
- ②誰もが尊重される地域社会を形成します
- ③交流・連携によるまちづくりを推進します

- 【八幡】歴史と伝統を守り 互いに支え合う住民主体の地域づくりを進めます
- 【大和】誇り高きところを育み 人の流れを起こし 産業に結びつく地域づくりを進めます
- 【白鳥】地域資源を活用し 市民協働によるいつまでも住み続けたいと思う地域づくりを進めます
- 【高鷲】自然と共存した文化の継承と 安定した生活を送れる地域づくりを進めます
- 【美並】魅力的なコミュニティの形成による住みつけたい地域づくりを目指します
- 【明宝】住民主体による手づくり自治と 産業の創出を目指します
- 【和良】地域資源を活用した産業振興を図り いつまでも安心して暮らしていける地域づくりを進めます

- ①市民にとって開かれた身近な市役所を目指します
- ②成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります

- ① 地域経済循環プロジェクト
- ② 定住・移住・交流プロジェクト
- ③ 子ども子育て・教育プロジェクト
- ④ 脱炭素社会プロジェクト
- ⑤ 地域支え合いプロジェクト

## 重点プロジェクト

基本構想に定める将来像の実現に向け、後期基本計画においては、地方創生を推進するための戦略である『郡上市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略』との一体的な政策推進を図るため、第2期総合戦略を後期基本計画におけるアクションプランに位置付けます。

重点1	地域経済循環プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>①一体的な体制による観光地域づくりとブランド観光地化</li> <li>②地域産業の担い手づくりに向けた連携強化</li> <li>③持続可能な農業経営と集落の維持</li> <li>④地域林業の持続的発展と成長産業化</li> <li>⑤スポーツツーリズムの推進</li> </ul>
重点2	定住・移住・交流プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>①移住・定住施策の充実と関係人口の獲得</li> <li>②ローカルビジネスの創出と担い手人材の獲得</li> <li>③地域価値の発信と関係人口の獲得</li> </ul>
重点3	子ども子育て・教育プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>①安心して子どもを産み育てられる環境の充実</li> <li>②子育てと仕事を両立できる環境づくり</li> <li>③結婚活動の支援</li> <li>④次代の郡上市を担う人材の育成</li> </ul>
重点4	地域支え合いプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>①郡上市に適した交通ネットワークの構築</li> <li>②ケーブルテレビネットワークインフラの強化と収益性の確保</li> <li>③災害に強いまちづくりの推進</li> <li>④健康づくり・生きがいづくりの推進</li> <li>⑤地域医療の確保と充実</li> <li>⑥主体的な地域づくりと若者の市内定着</li> <li>⑦小さな拠点とネットワークの推進</li> </ul>
重点5	脱炭素社会プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>①温室効果ガスの排出削減に向けた具体的な施策の推進</li> <li>②地域の特性を活かした再生可能エネルギーの導入・利活用の推進</li> <li>③森林整備等による二酸化炭素吸収源の保全・強化策の推進</li> </ul>

## 第2期郡上市まち・ひと・しごと創生総合戦略と連携

総合戦略の6つの基本目標と総合計画の5つの重点プロジェクトを連携させます。

<b>総合計画 5つの重点プロジェクト</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域経済循環プロジェクト</li> <li>②定住・移住・交流プロジェクト</li> <li>③子ども子育て・教育プロジェクト</li> <li>④地域支え合いプロジェクト</li> <li>⑤脱炭素社会プロジェクト</li> </ul>	<b>総合戦略 6つの基本目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>①郡上市に仕事をつくり安定した雇用を創出する</li> <li>②郡上市への新しいひとの流れをつくる</li> <li>③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</li> <li>④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る</li> <li>⑤循環型社会の構築による持続可能な地域づくり</li> <li>⑥持続可能な生活を確保する</li> </ul>
---	---



第2次郡上市総合計画(改訂)  
 基本構想・後期基本計画 ダイジェスト版 令和3年9月  
 郡上市役所 市長公室 企画課  
 電話：0575-67-1831 e-mail：kikaku@city.gujo.lg.jp

